

日本体力医学会
会員 各位

日本スポーツ体育健康科学学術連合より、添付の通り 2025 年度補助金申請（後期）のご案内がありました。

申請希望者は日本体力医学会事務局にご連絡ください。

一般社団法人 日本体力医学会 事務局
〒112-0012 東京都文京区大塚 5-3-13
Email: jspfsm@asas-mail.jp

2025 年 7 月 2 日

加盟学術研究団体 各位

日本体育スポーツ健康科学学術連合

2025 年度学術企画に対する補助金申請（後期）について（募集）

下記の要領にて、標記の補助金申請の募集を行います。補助金は、申請される企画の実施時期に対応できるよう、二期に分けて募集しています。今回は、年度後半（10 月 1 日～3 月 31 日）に実施される企画に対する募集となります。別紙「学術企画における経費・補助金交付に関する申し合わせ」をご参照の上、「申請書」（PDF ファイル）を事務局宛にご送信ください。

1. 申請書受付期間

2025 年 7 月 2(火) ～ 8 月 3 日（日）

2. 申請書記載事項

- (1) 主催
- (2) 会議の名称・場所・日程
- (3) 開催趣旨
- (4) シンポジウム・講演会のテーマ、司会、演者・演題
- (5) 申請金額・使途
- (6) その他

3. 補助金上限額（1 団体）

50,000 円

4. 採択の決定

運営委員会での審議を経て決定します。

5. その他留意点

- (1) 加盟学術団体が主催する公開シンポジウム・講演会に対する補助金の交付条件は、下記の通りとします。ただし、「会則 第 2 章 目的及び事業」に基づき、研究成果を広く社会に還元するため、交付回数の少ない団体への交付を優先します。
 - ・ 交付回数が連続で 3 回以下であること
 - ・ 申請書に「4. 申請の手続き」に提示された事項が記載されていること
 - ・ 補助金の内定を受けた事業(講演会、シンポジウム)については、一般公開にして、聴講・参加料を無料とすること

- ・ 本学術連合の協賛を受けたことを大会要項 HP 上で広報すること
- (2) 補助金交付の内定を受けた加盟団体は、当該事業の終了後に、次の 4 点を添え、補助金請求書を **PDF ファイル**で提出してください。
- ・ 事業終了報告
 - ・ 領収書のコピー(実際の支払者の写し、銀行振込確認書等)
 - ・ 一般公開および聴講・参加料無料であることがわかる資料
 - ・ 本学術連合の助成を受けたことを広報したことがわかる資料
- 上記関係書類を事務局において確認した上で、補助金を振込いたします(精算払)。

日本スポーツ体育健康科学学術連合 (JAASPEHS) 事務局
担当：三須

学術企画における経費・補助金交付に関する申し合わせ

日本スポーツ体育健康科学学術連合

1. 目的

研究成果を広く社会に還元し、スポーツ・体育・健康科学の存在価値を高めることを目的とする。（「会則 第2章 目的及び事業」を参照）

2. 主催

(1) 学術連合大会・公開シンポジウム・講演会等の学術企画は次の学術団体が主催することとする。

- ・学術連合加盟学術団体（単独または合同で開催する場合がある）
- ・日本スポーツ体育健康科学学術連合（以下、「学術連合」）

(2) 必要に応じて、次の学術団体を加えることができる。

- ・日本学術会議 健康・生活科学委員会 健康・スポーツ科学分科会

3. 使途および金額

(1) 学術連合が主催する大会・公開シンポジウム・講演会における1人あたりの謝金支給額は、当該学会員の場合は1万円以内、当該学会員以外の場合は5万円以内とする。その他の経費の使途および上限金額は、運営委員会の審議を経て決定する。

(2) 加盟学術団体が主催する公開シンポジウム・講演会に対する補助金は、講演者に対する謝金・交通費等の必要経費に活用するものとする。補助金の上限額については、1件について5万円以内とし、1人あたりの謝金支給額は、当該学会員の場合は1万円以内、当該学会員以外の場合は5万円以内とする。

4. 申請の手続き

(1) 学術連合が主催する大会・公開シンポジウム・講演会における加盟団体に対する補助金交付の手続きは、運営委員会の審議を経て決定する。

(2) 加盟学術団体が主催する公開シンポジウム・講演会に対する補助金は、当該年度のうち前期（4～9月）分については前年度までに、後期（10

～3月)分については当該年度の9月までに募集する。申請書には次の事項を記載する。

- ・ 主催団体名
- ・ 会議の名称・場所・日程
- ・ 開催趣旨
- ・ シンポジウム・講演会のテーマ、司会、演者・演題
- ・ 申請金額・使途
- ・ その他

5. 補助金の交付条件・支払い方法等

(1) 交付の決定

運営委員会の審議を経て決定する。

(2) 交付条件

- 1) 学術連合が主催する大会・公開シンポジウム・講演会における加盟団体に対する補助金交付条件は、運営委員会の審議を経て決定する。
- 2) 加盟学術団体が主催する公開シンポジウム・講演会に対する補助金の交付条件は、下記の通りとする。ただし、「会則 第2章 目的及び事業」に基づき、研究成果を広く社会に還元するため、交付回数の少ない団体への交付を優先する。
 - ・ 交付回数が連続で3回以下であること
 - ・ 申請書に「4. 申請の手続き」に提示された事項が記載されていること
 - ・ 補助金の内定を受けた事業(講演会、シンポジウム)については、一般公開にして、聴講・参加料を無料とすること
 - ・ 本学術連合の協賛を受けたことを大会要項やHP上で広報すること

(3) 提出書類と補助金の支払方法

補助金交付の内定を受けた加盟団体は、当該事業の終了後に、次の4点を添え、補助金を請求する。

- ・ 事業終了報告
- ・ 領収書のコピー(実際の支払者の写し)

- ・ 一般公開および聴講・参加料無料であることがわかる資料
 - ・ 本学術連合の助成を受けたことを広報したことがわかる資料
- 上記関係書類を事務局において確認した上で、補助金を振込する（精算払）。

6. 附則

平成 23 年 6 月 11 日決定

平成 24 年 6 月 21 日改訂

平成 30 年 11 月 16 日改訂

日本スポーツ体育健康科学学術連合
代表 菊 幸一 殿

第〇〇回〇〇発〇〇号
年 月 日

日本〇〇〇〇〇〇学会
会 長 〇〇 〇〇

補助金交付の申請

下記の通り、申請いたします。

記

- 1. 主催：日本〇〇学会
- 2. 会議の名称・場所・日程
名称：日本〇〇学会第〇〇回大会
場所：
日程：
- 3. 開催趣旨：
- 4. 公開シンポジウム・講演会のテーマ、司会、演者・演題
- 5. 申請金額・使途：
- 6. 備考：

以上

コメントの追加 [is1]: 文書番号については、貴会の規程等に基づきご作成をお願いいたします。
文書番号に関する規程等がなければ記載の必要はございません。

コメントの追加 [石塚 創也2]: 公印を押印してください。但し、貴会の規定により公印省略可能な場合はこの限りではありません。

コメントの追加 [石塚 創也3]: ※ PDF ファイルにてご提出をお願いいたします。

コメントの追加 [石塚 創也4]: 該当シンポジウムは一般公開、かつ無料で参加可能である旨記載をお願いいたします。